## 第6学年 総合的な学習の時間 学習活動案(2次1時)

## 授業展開例

単元名

考えよう 自分たちができること

目 標

自らの消費行動が持続可能な社会につながっているか、考える視点をもたせるとともに、「契約」について知り、 契約に関わるトラブルを回避する能力を育てる。

小単元名	「モノの値段について考えよう」(2次1時)
ねらい	自分の使用目的に合わせた商品を選択することができる。
評価規準	「効率性」や「機能性」といった商品選択の視点を理解できたか。

■本時の展開		開	〇:児童への指導 評:評価		
		主な学習活動	指導上の留意点	教材	
	課題 把握 【5分】	1. 学習内容を予想する。 「今、自分がノートを買う ときに、大切にしている こと」をワークシートに 記入する。 本時の課題を把握する。	<ul><li>○見た目は同じようなノートなのに値段の違いはどこから来るかについて、思い付くことを発表させる。</li><li>○自分はどのような視点で選んでいるか考えさせる。</li><li>ノートの(値段)のヒミツを調べよう</li></ul>	ワークシート2-1	
	課題 追究 【30分】	<ul> <li>2.ノートの値段が種類によって違う理由を調べる。</li> <li>(3分5秒で止める)</li> </ul>	フートの値段が違う理由について、DVDを視聴し、確認することを伝える。  ○DVDの途中でいったん停止し、DVDで視聴したサイズ、とじ方、値段の違う4種類のフートを提示する。 ※4種類の商品に下記の視点が含まれている。  「使い慣れたもの」「効率性」「機能性」 「見た目の良さ」「環境への配慮」  ○「ノートの値段の違い」について気付いたことをワークシートにメモしながら、DVDの続きを視聴するように伝える。  「ノートの値段が種類によって違うのはなぜでしょうか。」	2時間目 「ノートの値段の ヒミツを調べよ う」(DVD視聴) 4種類のノート フリップ (副教材)	
		### プート製造会社へのインタビュー※	ボルードの値段が種類によって違うのはなせでしょうか。」 続けてDVDを視聴する。ワークシートを完成させ、児童の 意見を聞いた後、以下の内容を補足する。 ○企業に「ノート作り」について教えてもらう中で、ノートの 特性が値段と関連していることを示す。 ○紙の大きさ、紙の量、けい線、とじ方などによって、値段には 違いがあることを関連付ける。	※番外編では、 ノート製造会社 のインタビュー (全体)と工場の 様子を見ること ができます。	

	3.商品選択をする視点について考える。	<ul> <li>○「作っている人が大切にしていること」について気付いたことをワークシートに記入させる。</li> <li>「作っている人が大切にしていることには、どのようなことがありましたか。」</li> <li>・紙がばらけないように糸をしっかりとじている。</li> <li>・目が疲れにくい紙の色にしたり、けい線の色を工夫したりしている。</li> <li>・鉛筆が引っかかりやすいように、ちょっとザラザラの紙にしている。</li> </ul>	ワークシート2-1         評「効率性」や「機能性」といった商品選択の視点を理解できたか。
まとめ【10分】	4.商品を選択する視点に ついて、自分の意見を まとめる。 今日の学習で考えたこ とや、友達の考えを聞い て、自分の考えが深まっ たり見直したりしたこと も記入する。	<ul> <li>○今日の学習を踏まえ、ワークシートに自分の考えとその理由を記入するように伝える。</li> <li>「調べ学習用のノートを買うとしたら、どんなことを考えて購入しますか?」</li> <li>・使い慣れたノートにしたい。</li> <li>・用途に合致したノートを選択したい。</li> <li>・気持ちが上がるノートにしたい。</li> <li>・環境に配慮したノートを選択したい。</li> <li>〇ノートの値段の違いは、作り方に理由があることを振り返る。次週は、ノートの原材料である「紙」からSDGsについて学習することを伝え、「商品選択の視点をさらに深めていこう」と呼びかける。</li> </ul>	アークシート2-1 評学習を元に自 分なりの視点で 商品選択ができ たか。